

**取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む** 冊子 14～20p

森(樹林地)の多様な機能や役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

**5か年の  
主な取組**

- ・300haの樹林地を新規指定し、買入れ申し出に着実に対応
- ・森が持つ多様な機能が発揮できるよう、良好な森づくりを推進
- ・指定された樹林地における維持管理の支援を充実
- ・森に関わるきっかけとなるイベントや広報を実施

取組 一 覧	<b>施策1 樹林地の確実な保全の推進</b> <b>事業 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り</b> ・優遇措置の適用などが可能となる緑地保全制度による指定を進め、樹林地を保全(300ha) ・土地所有者の不測の事態等による、樹林地の買入れ申し出に着実に対応(113haを想定) ・市民の森において、散策路などの市民が自然に親しむための施設を整備
	<b>施策2 良好な森を育成する取組の推進</b> <b>事業 良好な森の育成</b> ・市民の森などのまとまった樹林地を対象に、生物多様性の保全、良好な景観形成、防災・減災など森が持つ多様な機能が発揮できるように、良好な森づくりを推進 ・土地所有者の維持管理負担を軽減し、樹林地の安全性の向上などを図るため、樹林地内部の倒木や枯れ木の撤去処分などの費用の一部を助成(500件) <b>事業 森を育む人材の育成</b> ・森づくりに取り組む団体への活動に対する助成や、専門家派遣による支援を実施(150団体)
	<b>施策3 森と市民とをつなげる取組の推進</b> <b>事業 市民が森に関わるきっかけづくり</b> ・各区での催し等において、森に関わるきっかけとなるイベントを実施(180回) ・ウェルカムセンターにおいて、市民が森について理解を深めるための取組を推進



保全された樹林地



森の中のイベント

**取組の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる** 冊子 30～36p

街の魅力を高め、賑わいづくりにつながる緑や花、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

**5か年の  
主な取組**

- ・地域で愛されている並木を再生
- ・地域が主体となった地域緑のまちづくりや地域に根差した各区での取組を推進
- ・子どもが多くの時間を過ごす場での緑を創出する取組を推進
- ・多くの市民が訪れる場所で緑や花による空間づくりを集中的に展開

取組 一 覧	<b>施策1 市民が実感できる緑をつくり、育む取組の推進</b> <b>事業 まちなかでの緑の創出・育成</b> ・各区の主要な公共施設・公有地において、緑を充実させる取組を推進(36か所) ・老朽化した桜並木などの地域で愛されている並木の再生や街路樹を良好に維持管理することにより、街路樹による良好な景観を創出・育成 ・花畑や名所など、地域に親しまれている緑のオープンスペースや、多くの人の目に触れる場所を、土地利用転換などの機会をとらえて用地を確保し、緑豊かな空間を創出・育成
	<b>施策2 緑や花に親しむ取組の推進</b> <b>事業 市民や企業と連携した緑のまちづくり</b> ・地域が主体となり、地域にふさわしい緑の創出を支援(新規30地区) ・緑や花に親しむ市民の盛り上げを醸成する、地域に根差した各区での取組を推進 <b>事業 子どもを育む空間での緑の創出・育成</b> ・保育園、幼稚園、小中学校などの子どもが多くの時間を過ごす場での緑を創出する取組を推進(100か所) <b>事業 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成</b> ・都心臨海部や全国都市緑化よこはまフェアの開催により多くの人で賑わった里山ガーデンなど、多くの市民が訪れる場所で、季節感ある緑花による魅力ある場づくりを集中的に展開



地域で愛されている桜並木



花による魅力・賑わいの創出

**取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる** 冊子 21～29p

良好な景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での機能や役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農の関わりを深める取組を展開します。

**5か年の  
主な取組**

- ・多様な機能を有する水田の継続的な保全を支援
- ・様々な市民ニーズに合わせた農園を開設するなど、農とふれあう機会を提供
- ・身近に農を感じ、市民や企業と連携した地産地消の推進

取組 一 覧	<b>施策1 農に親しむ取組の推進</b> <b>事業 良好な農景観の保全</b> ・水田景観の保全や多様な機能が発揮できるよう、水稲作付を10年間継続することを条件に奨励金を交付(125ha) ・農地縁辺部への植栽や土砂流出防止対策など、農景観を良好に維持する活動を支援 ・多様な主体へ農地を貸し付けられるよう、遊休化した農地の復元を支援(1.5ha) <b>事業 農とふれあう場づくり</b> ・収穫体験から本格的な農作業まで、様々な市民ニーズに合わせた農園を開設(22.8ha) ・横浜ふるさと村や恵みの里で農体験教室などを実施(450回)
	<b>施策2 地産地消の推進</b> <b>事業 身近に農を感じる地産地消の推進</b> ・直売所や加工所に必要な設備の導入や、青空市・マルシェの開催等を支援(285件) ・「横浜農場」を活用した市内産農畜産物のブランド化に向けたプロモーションを強化 <b>事業 市民や企業と連携した地産地消の展開</b> ・地産地消を広げる人材(はまふろどコンシェルジュ)の育成や活動の支援(150件) ・生産者と企業等とのマッチングなどにより、連携を推進(50件)



保全された水田



青空市の開催

**効果的な広報の展開** 冊子 37p

取組の内容や実績についてより多くの市民・事業者理解されるとともに、緑を楽しみ、緑に関わる活動に参加していただけるよう、戦略的な広報を展開します



実績概要リーフレット



PRアニメーション ©HAG